

進路だより

いわき翠の杜高等学校 進路指導部
令和6年 第1号 (5月7日発行)

新年度スタートから1か月が経ちました

新年度が始まり、新入生も学校生活に慣れてきた頃だと思います。卒業学年の就職希望者は、就職支援教員の山崎先生との第1回の進路面談が終わりました。今年度も例年どおり、9月16日に就職試験が始まる予定です。就職希望者も進学希望者も、試験日から逆算して今は何をすべきかを考えて行動する必要があります。進学か就職かを決めかねて悩んでいる人は、もう時間がありません。担任や進路教員に相談して、自分の考えや気持ちと向き合い、進路を決定しましょう。進路室には各大学、短大、専門学校のパンフレットをはじめ、様々な資料があります。何か知りたいことがあれば気軽に進路室に来てください。



生活基礎調査・進路希望調査の結果について

4月上旬に全校生を対象に、生活基礎調査及び進路希望調査を実施しました。結果の一部を報告します。(回答数 143名:1年 55名,2年 48名,卒業学年 40名 回答率 92.22%)

生活基礎調査から

【学習について】

	1位	2位	3位
好きな教科	体育(24.7%)	音楽,美術(15.1%)	理科(13.3%)
苦手な教科	英語(38.0%)	数学(35.5%)	地歴公民(12.0%)
力を入れたい教科	数学(31.9%)	英語(18.7%)	国語(16.3%)



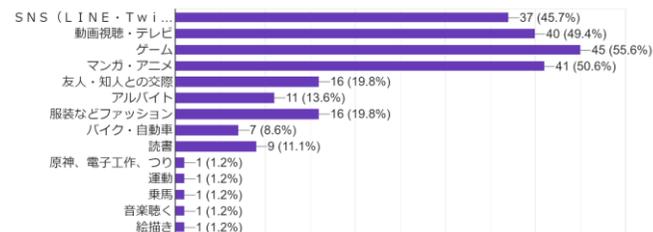
近年の傾向で、苦手意識の強い「数学」「英語」について力を入れたいと考えている生徒が多くいます。自分の中での弱点を克服しようとする意志が感じ取れます。

項目		R6年度	R5年度	R5年度	R4年度
漢字の読み書き	自信全くない	8.4%	14.7%	7.9%	13.7%
掛け算・割り算	自信全くない	18.7%	19.5%	7.2%	10.8%
家庭学習	0分	38.6%	41.5%	20.1%	25.2%

就職試験では基礎的な内容が出題されますが、『漢字の読み書き』『掛け算・割り算』について、「自信が全くない」と回答した生徒が昨年度より若干減少しているようです。昨年からスタートした「みどりベース」の成果が出ているのでしょうか。基礎学力は社会でも必要であり、日々の学習の積み重ねが大切です。今後も「みどりベース」を積極的に利用していきましょう。

【生活習慣について】

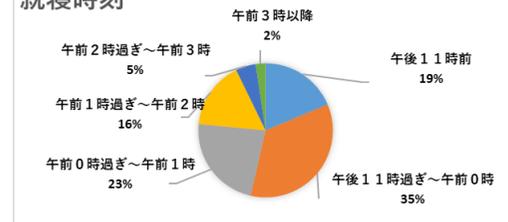
『最も興味を持っていること(複数回答可)』について、「ゲーム」・「動画・テレビ」・「SNS」の順で高く、スマホが手放せなくなっているのではないかと心配です。それに関連して、『就寝時刻』で午前0時以降に就寝する生徒が46.4%となっています。長時間ゲームやSNSに触れることで睡眠時間が削られ、生活リズムを崩してしまうことにつながります。使用時間やルールを決め、適切に使用できるようにしていきましょう。新学期は特に基本的な生活習慣の確立が大切になります。この機会に自分の生活リズムを見直してみましょう。



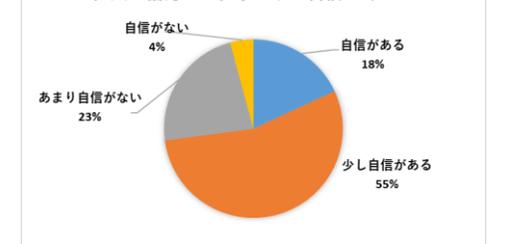
【対人関係について】

『他人と協力して仕事をする自信があるか』には、「自信がある」「少し自信がある」と答えた割合は72.9%であり、他者との協力姿勢について良好な回答が見られました。しかし、『自分の考えを他人に伝えることができるか』については、「全くできない」「あまりできない」と回答した割合が31.9%となっています。学校生活はもちろんですが、コミュニケーションを上手にとることは、仕事をはじめとする社会生活を送る上で大切な力になります。すぐに身に付く力ではありませんが、毎日のあいさつからはじめ、友達との会話、先生とのやり取りを重ねることで少しずつコミュニケーション力は高まっていきます。

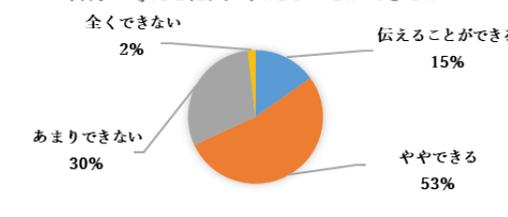
就寝時刻



他人と協力して仕事をする自信があるか



自分の考えを他人に伝えることができるか



進路希望調査から

進路希望調査によると、生徒の47.6%が就職、34.4%が進学となっていますが、未定と答えた生徒も18.2%います。卒業予定者は、希望する職種や学部学科を絞り、担任や進路教員、保護者と相談しながら、具体的な受験先を検討する段階に入っています。

1、2年生はまだ漠然とした回答が見られます。4年制大学に進学したいと考えている場合は、進学後も見据えてしっかりと学力をつけておきましょう。卒業学年になってから焦らないように、早めに自分の将来像を明確にしましょう。担任に相談して適切なアドバイスを得ること、オープンキャンパスに参加し実際に自分の目で学校を見ること、家庭でも話し合い費用等を確認することが大切です。進路実現には、本人の努力と、周りの協力が必要だということを覚えておきましょう。